マネジメントとはなにか

「マネジメントとは」

マネジメントとは、直訳すると「経営」「管理」
などの意味を持つ言葉です。

具体的には、組織の目標を設定し、
その目標を達成するために組織の経営資源を効率的に活用したり、
リスク管理などを実施する事を言います。

9.

「マネジメントとは」

そもそも「マネジメント」は、
アメリカの経営学者P.F.ドラッカーが生み出した概念であると言われています。
ドラッカーは著書の中で、マネジメントを

「組織に成果をあげさせるための道具、機能、機関」

と定義しています。

ドラッカー様にことマネジメントに関して異をとらえるなど申し訳ないのですが、概念として理解するのは難解。私は見え意思として理解するのも抵抗感がある。
～すること。として理解したい。

:K.K.メソッド

「マネジメントとは」

経営資産（人・モノ・カネ・情報）
をして、
収益の最大化を目指す。

:K.K.メソッド

「マネジメントとは」

経営資産（人・モノ・カネ・情報）
をして、
収益の最大化を目指す。

「をして」
が大切で、
ここに、「経営資源を使ってうまく」の意味がある。
単純に「管理」と置き換えると、対象があいまい。
対組織に対する行為ととらえたい。
マネジメントの定義を参照すると、そのためのツール、道具、必要なもの
自体を含む解釈もある。 が、 ここで、

目的　必要なもの　行為　は別としておきたい。

マネジメントは「行為」（作業ではなく指示）

「マネジメントとは」

マネジメントの際、

仕事の

定石

がある。

「マネジメントとは」

どんな仕事でも踏襲するべきプロセス

現状分析 ⇒ 目標設定 ⇒ 問題規定 ⇒ 原因分析 ⇒ 課題設定 ⇒ 方針決定 ⇒ 具体策

「マネジメントとは」

どんな仕事でも踏襲するべきプロセス

現状分析 ⇒ 目標設定 ⇒ 問題規定 ⇒ 原因分析 ⇒ 課題設定 ⇒ 方針決定 ⇒ 具体策

:K.K.メソッド

「マネジメント」と混同しやすい「マーケティング」

「マネジメントとは」

意識を向ける対象が違う

マネジメントは、「ステークホルダー」に対して
「成果」を出さねばならない。

マーケティングは、「市場に対して」向き合い、
「市場に価値」を提供して、社内に収益をもたらす。

「マネジメントとは」

「マネジメント」と混同しやすい「リーダーシップ」

リーダーシップとマネジメントの違い

リーダーシップ	マネジメント
変革の推進	効率的な組織運営
✓ 長期的ビジョンの提示	✓ 短期的計画・予算立案
✓ メンバーの統合	✓ 組織構造設計／人員配置
✓ メンバーの動機づけ	✓ 予実管理／問題解決

リーダーは「リーダーシップ」と「マネジメント」両機能が求められる！

※J.コッター「第2版リーダーシップ論」(2012年、ダイヤモンド社)、グロービス一部加筆修正

「マネジメントとは」

KKメソッドでの理解の仕方は、

● トップマネジメントは　⇒　　リーダーシップ
（みんなを新しいところに連れていく）

◆ ミドルマネジメントは　⇒　　マネジメント
（みんなをきちんとまとめる）